

自由業大学生のための資格業ガイダンス（愛知学院大学）報告

日時：令和7年6月2日（月）12時～15時30分
場所：愛知学院大学 名城公園キャンパス アリスタワー1階



名古屋自由業団体連絡協議会が主催している「大学生のための資格業ガイダンス」に参加してきました。名古屋自由業団体とは我々、土地家屋調査士の他に弁護士、司法書士、行政書士、公認会計士、税理士、不動産鑑定士、弁理士、社会保険労務士の9士業で構成している団体です。



資格業ガイダンスは年4回程度開催しています。今回は愛知学院大学で開催されました。12時の開始早々、4年生の学生さんが相談に来てくれました。宅建の資格に興味があり、それに近い資格ではないかと考えてきてくれたそうです。

土地家屋調査士の仕事内容、資格試験について説明させていただきました。非常に興味深そうに聞いていただき、たくさん質問をしてもらいました。その後も立て続けに大勢の学生さんが相談に来てくれて、結果14組24名（男性15名、女性9名）の訪問がありました。学生さんの質問の多くは「ちゃんと休みがとれるの？」「現場仕事は大変？」「AIに仕事を取られない？」「資格を取るのにどれだけ勉強をすればいいの？」といったものが多かったです。

そこで、土地家屋調査士の魅力である、自由な働き方（独立開業 or 法人社員など）、自由な休日、AI時代に強い資格、現場仕事と内業のバランスの良い環境、試験科目の少なさなどを説明すると「チャレンジしてみようかな！」と好感触でした。



相談に来てくれたほとんどの学生さんが土地家屋調査士という資格を知らませんでした。まだまだ広報活動を頑張らなければと痛感しました。知ってもらえれば、たいへん魅力のある資格です。今後も微力ながら土地家屋調査士の周知のために頑張っていきます。

（前広報部理事 野村一馬）